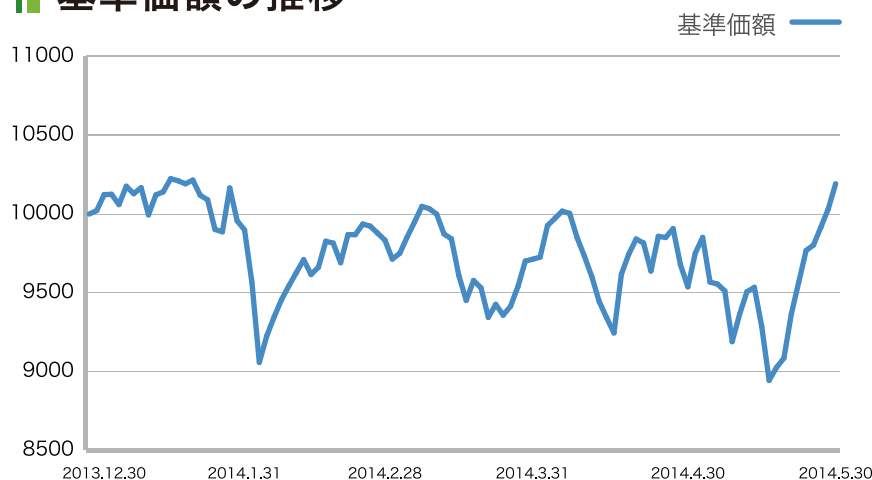




基準日 2014 年 5 月 30 日付

基準価額の推移



分配金

初回決算未到来のため、分配金の実績はございません。

なお、初回決算は2014年12月18日の予定です。

ファンドのデータ

基準価額	10,192円
純資産総額	781百万円
受益権総口数	766百万口
顧客数	629人

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	88.5%	▲1.5%
現金等	11.5%	+1.5%
構成銘柄	50社	±0社

基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	設定来
6.86%	3.64%			0.68%	1.92%

運用の特色

①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

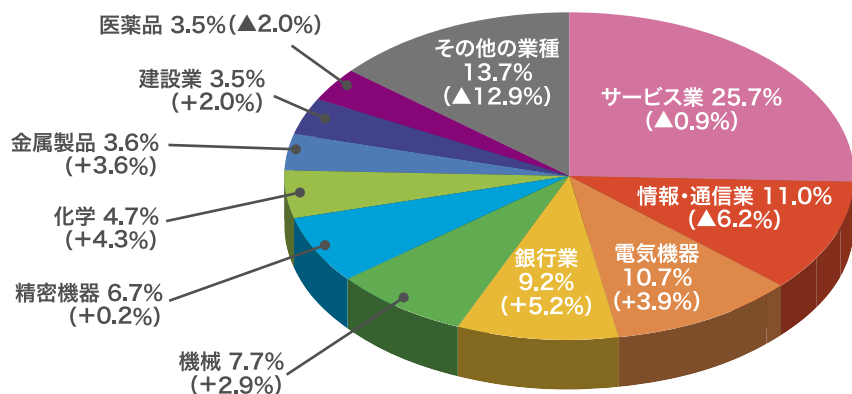
③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどにに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

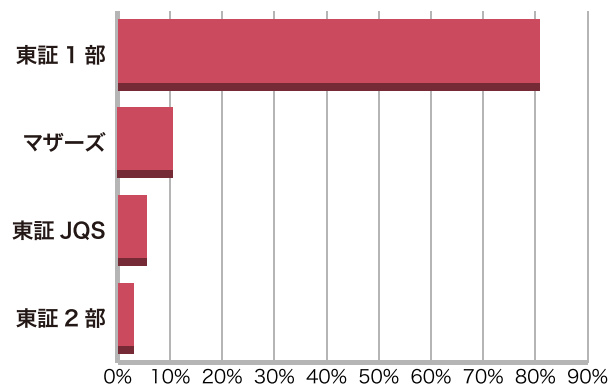
※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

基準日 2014年5月30日付

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比



- 比率は組入価証券を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

組入上位5社

(2014年4月30日現在)

企業名	市場	業種	比率
ペプチドリーム	マザーズ	医薬品	5.0%
CYBERDYNE	マザーズ	精密機器	4.7%
ジャパンディスプレイ	東証1部	電気機器	4.2%
ALSOK	東証1部	サービス業	4.2%
日本アコモデーションファンド投資法人	東証	REIT	4.0%

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

組入上位5社の紹介

(2014年4月30日現在)

企業名[コード]	概要
ペプチドリーム [4587]	国内外の大手製薬企業との共同研究開発のもと、医薬品候補物質を創製することを主たる事業とする創業ベンチャー。2006年7月設立で、独自の創薬開発プラットフォームを活用して、特殊ペプチド医薬に特化した事業を展開。
CYBERDYNE [7779]	ロボットスーツHAL(身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボット)を医療・介護・福祉分野、労働・重作業分野など人間生活に役立つ領域で展開することを目的として、筑波大学大学院教授が起業した、大学発ベンチャー企業。
ジャパンディスプレイ [6740]	中小型液晶パネル専門メーカー。旧ソニーモバイルディスプレイ、東芝モバイルディスプレイ、日立ディスプレイズの3社が統合し、2012年4月に事業開始。スマートフォン・タブレット向けが中心で、車載機器向けなどにも展開。高精細品に特化。
ALSOK [2331]	機械警備を中心に、常駐警備、警備輸送などのセキュリティ事業を展開。全国展開する2社のうちの一角。金融機関向けに強みを持つ。ホームセキュリティは、日本では世帯普及率が数%と米国の2割強に対して小さく、今後大幅な増加が期待できる分野。
日本アコモデーション ファンド投資法人 [3226]	東京23区に所在する賃貸住宅を中心に質の高いポートフォリオを構築・運営。対象は、高稼働率を見込めるシングル・コンパクトタイプが中心。三井不動産からの物件の供給や同社グループを介した広範囲な物件情報を通じ、投資機会を獲得。

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。

市場概況と運用状況

市場環境

5月の日本株は、ウクライナ情勢の緊迫化や米長期金利の低下を受けて米景気回復を不安視する見方などから大きく下落しましたが、中国景気指数の好転や米国株のリバウンドなどから上昇し、好決算や株主還元策を発表した銘柄などが中心となり、相場をさらに押し上げました。月間騰落率で今年初めてのプラスとなり、日経平均は月間+2.29%の上昇、TOPIXは月間+3.35%の上昇となりました。

月初は、FOMC(米連邦公開市場委員会)の発表を受けてNYダウが最高値を更新したことや、中国政府発表の製造業購買担当者景気指数(PMI指数)の好転により、好業績銘柄や中国関連銘柄などに買いが集まり上昇しました。連休後には、ウクライナ情勢の緊迫化や円高の進行、予想を下回る業績発表などで下値を試す展開となりました。中旬は、連日のNYダウ最高値更新や円安進行により幅広い銘柄が一時的に上昇しましたが、その後、米長期金利の低下により米景気回復を不安視する見方などが懸念材料となり大きく下落しました。下旬は、日銀金融政策決定会合で金融政策が現状維持とされたことにより、日経平均が14000円を割り込む場面もありましたが、HSBC発表の中国PMI指数の好転や米国株のリバウンドなどにより大幅に上昇する展開となりました。その後も好調な決算や強気な見通し、積極的な株主還元策を発表した銘柄などが中心となり、さらに相場を押し上げました。

指数別で見ると、東証マザーズ指数(+11.44%)やJASDAQ指数(+4.98%)は大きく上昇しましたが、日経JASDAQ平均(+2.77%)や東証2部(+0.79%)は小幅な上昇に留まりました。TOPIX規模別で見ると、ラージ70(+4.11%)が最も上昇し、次いでミッド400(+3.32%)、コア30(+3.21%)、スモール(+1.89%)の順になっています。業種別株価指数の騰落率上位3位は、証券業、その他金融業、保険業。同下位3位は、倉庫運輸、繊維製品、鉱業でした。なお、33業種のうち28業種が上昇しています。

投資行動とパフォーマンス

(組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります)

◎5月のポートフォリオ構成比率

5月末の株式等組入比率は88.5%と前月末に引き続き、高位を維持しました。残り11%程度はキャッシュを持っています。

◎5月の投資行動

5月は、資金流入に伴う株式の買付をしつつ、機動的に株式等組入比率を変化させました。具体的には、日銀金融政策決定会合における金融緩和期待が高すぎるなどから、月初から95%前後を維持していた株式等組入比率を5月14日と15日(日経平均14400~14300円前後)に75%まで引き下げました。その後、米国長期金利低下に伴う米国株安や日銀の金融政策現状維持などから株価が下落した5月16日から21日(同14000円前後)にかけて同比率を95%台まで引き上げました。株価が反発した後の5月30日(同14700円台)はウエイトを若干調整しています。

◎5月の組入銘柄の内訳(構成比率は組入有価証券を100%として計算)

5月末の組入銘柄は、前月末と同じ50銘柄となりました。業種別構成比率トップ3は、サービス業25.7%、情報・通信業11.0%、電気機器10.7%の順です。市場別構成比率トップ3は、東証1部80.8%、マザーズ10.6%、JASDAQ5.5%です。

◎組入上位5社(1ヶ月遅れの開示のため4月末現在)

4月末に新規にトップ5入りした銘柄は、「ジャパンディスプレイ」と「ALSOK」の2社です。圏外になった銘柄は、「レオパレス21」と「三井住友」の2社です。

◎5月のファンド月間リターン

5月末の基準価額は10192円(4月末9538円)。ファンドの月間リターンは6.86%の上昇となりました。参考指標として、同月のTOPIXは3.35%の上昇、日経平均は2.29%の上昇となっています。また、ファンドの年初来(5か月)リターンは0.68%の上昇となりました。参考指標として、年初来のTOPIXは▲7.75%の下落、日経平均は▲10.18%の下落となっています。

メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
5月3日	テレビ東京	マネーの羅針盤の「ブルベア羅針盤コーナー」で糸島がコメントしました。
5月4日	日本経済新聞電子版	「日本の進化にミトコンドリアとカレーうどん」というタイトルで渋澤が寄稿しました。
5月11日	日経ヴェリタス	コラム「愛と資本主義」を渋澤が寄稿しました。
5月21日	日本経済新聞朝刊	コモンズ30ファンド5周年フォーラムの様子が伊井のコメントと共に掲載されました。 (電子版でもお読み頂けます。)

セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
2020年に向けた株式投資 ～ 成長力を知り、活かす (共催:東京証券取引所他、協賛:コモンズ投信他)	6月6日(金)	17:30～20:30	東京都中央区 (東京証券取引所)
コモンズ30ファンド5周年フォーラム イン 名古屋	6月7日(土)	14:00～17:00	愛知県名古屋市 (栄エリア)
コモンズ30ファンド5周年 懇親会 イン 名古屋		17:30～19:30	
コモンズ30ファンド5周年フォーラム イン 大阪	6月8日(日)	10:00～13:00	大阪府大阪市 (淀屋橋・本町エリア)
コモンズ30ファンド5周年 懇親会 イン 大阪		13:30～15:30	
はじめてのコモンズ	6月12日(木)	14:00～16:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	6月26日(木)	14:00～16:00	
草食投資隊ワンコインセミナー	6月12日(木)	19:00～20:45	東京都台東区(浅草橋駅前)
くつろぎBAR	6月18日(水)	18:00～20:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	7月16日(水)	18:00～20:00	
渋沢栄一翁の「論語と算盤」に学ぶ企業 経営と投資の考え方!セミナー	6月14日(土)	13:00～16:00	宮城県仙台市 (仙台駅西口徒歩3分)
こどもトラストセミナー ～ ピギーちゃんのハッピー・マネー四分法	6月22日(日)	13:30～15:30	東京都世田谷区 (池尻大橋・三軒茶屋エリア)
ザ・2020ビジョン 運用報告セミナー	7月9日(水)	19:00～20:30	東京都渋谷区(渋谷駅西口駅前)
	7月13日(日)	10:00～11:30	愛知県名古屋市(栄エリア)
	7月13日(日)	15:00～16:30	大阪府大阪市(梅田エリア)
「GE 世界基準の仕事術」から学ぶ グロースバリュー	7月23日(水)	19:00～21:00	東京都千代田区 (新丸の内ビルディング)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターからお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/schedule> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先

■ コールセンター（受付時間／平日 9時～17時）

03-3221-8730

■ メール

commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階